

# 望まれる21世紀の 新潟県像

—創造と交流で築こう 新ネットワーク—

この提言は、これから当会活動のベースキャンプづくりとして、  
また、新しい時代に相応しい、自らの「地方像、新潟県像」を  
築くことを目的にまとめたものです。

平成7年11月  
**新潟経済同友会**

# 1

## 新潟経済同友会の 基本的なスタンスとして3つの視点。

- 新潟県の現状
- 21世紀へ向けての潮流(2010年の社会と新潟県)

### 新潟経済同友会ビジョンの基本的スタンス

#### グローバルな視点

国際化の流れの中で、新潟県の経済人は、環日本海時代をリードしていくことが重要

#### 「民」からの視点

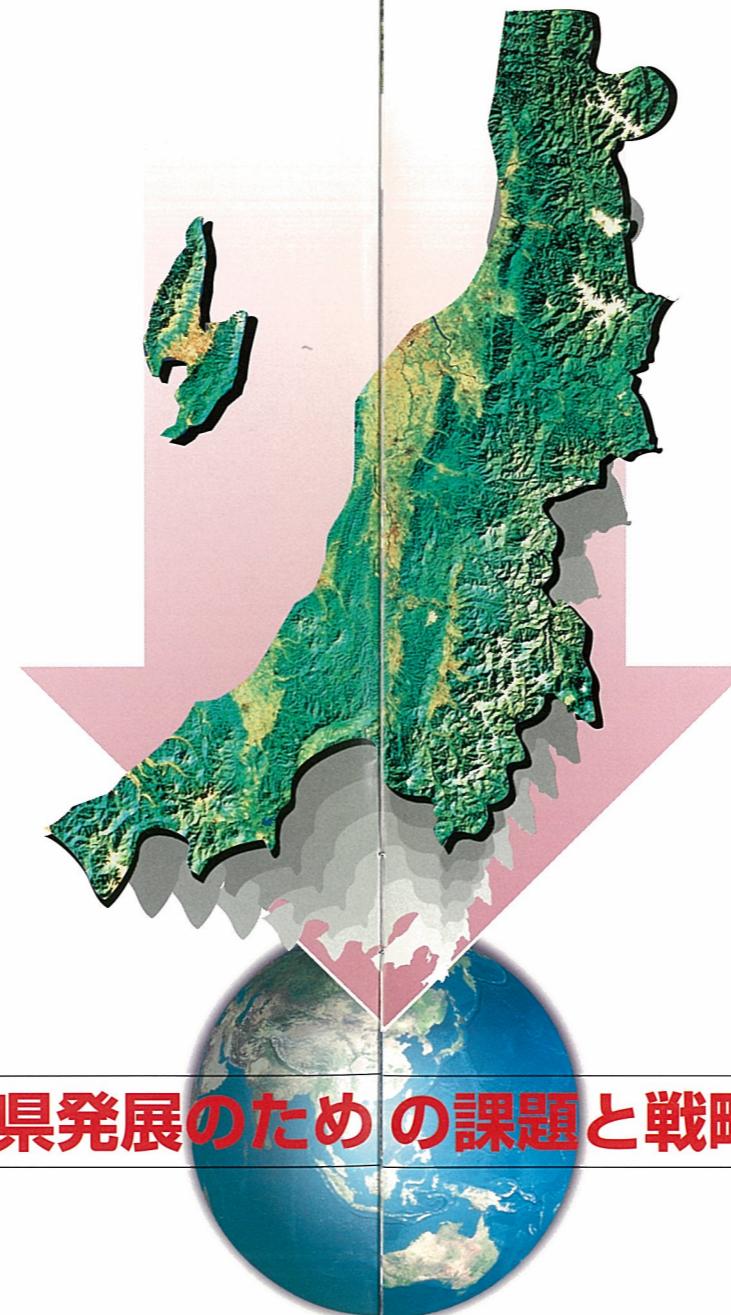
社会・経済が成熟化し発展では限界  
た現在は、行政主導の

#### 超長期の視点=転換期の意識

大きな時代のうねりの中では、短期的な対策や戦術だけでは乗り切れず、長期的な戦略が必要

### 新潟県の現状

- (1) 新潟県の広域的役割と地域構造
  - 北陸3県と並ぶ大県
  - 恵まれた広域交通基盤
  - 環日本海交流基盤
  - 首都圏に近接
  - 広域的な拠点性が弱い
  - 都市の魅力、イメージが弱い
- (2) 新潟県の産業と企業
  - 地域から発生した産業集積に特徴あるが加工組立型工業の集積は弱い
  - 大手企業の拠点工場は少ない
  - 積極的経営や、県外進出企業が少ない
  - 農業のウエイトは高いが、農業経営の脆弱と他産業との連携も少ない
- (3) 新潟県の人と生活
  - 勤勉で実利的で控えめな県民性
  - 高等教育への投資が弱い
  - 将来を担う人材の流失
  - 情報発信力が弱い
  - リーダーとしての新潟、長岡、上越都市圏の結びつきが弱い
- (4) 新潟県の自然・土地条件
  - 恵まれた土地、自然、資源
  - 自然レクリエーション観光資源に恵まれている



### 新潟県発展のための課題と戦略目標

### 2010年の社会と新潟県

#### (1) 2010年の世界

- アジア、特に中国が成長し、輸出・輸入販売先としてのウエイトが高まる
- アジア経済圏が形成されアジア企業との交流、情報収集が一層重要化
- 環日本海地域が発展し、環日本海貿易の大幅拡大が見込める

#### (2) 2010年の環境・資源

- 地球環境問題に対応した様々な規制が強化される
- 環境・資源面での制約や食糧不足の傾向が一層強まる

#### (3) 2010年のわが国産業

- 海外との競争が進み、国際分業体制への変化に伴って国内産業は再編され、知識集約型の産業、市場ニーズに密着した産業へと変化する
- 企業経営は積極性が求められ、人材の育成、商品開発等が必要
- 農地の集約化、高付加価値化、海外農産物の輸入・加工化が進む

#### (4) 2010年のライフスタイル

- 年代に応じたライフスタイル、高学歴社会が到来
- 高齢化の進展、女性の一層の社会進出
- 個人の能力の重視化
- 自由時間が増加する一方、生活の質が高度化する

#### (5) 2010年の広域交流

- 高速道路網の整備が全国的に進み地域間競争が激しくなる
- 国際交流基盤の整備が進み、国際的な人的物流交流が日常化する
- 情報インフラの整備が進み、その活用が重要となる

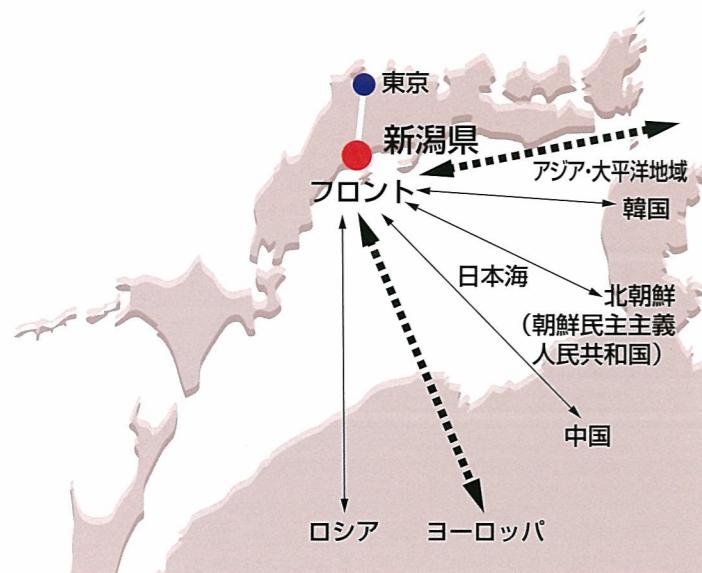
#### (6) 2010年の地域社会

- 地域においては人口減少
- 東京圏では生活・業務環境が悪化する
- 地方分権化と民間活動の活発化

# 2

## 新潟県発展のための 7つの課題と7つの戦略目標

●この7つの目標を2010年までに達成し、世界に適合しリードする、活力あふれ魅力的な新潟県の実現を目指す



## 望まれる21世紀の新潟県



## 新潟県発展のため の戦略目標

- ①新製品・新サービスを的確に提案できる企業群を目指す
  - 市場ニーズに適合した新製品・サービスを開発
  - 農業の構造変化の中での新たなビジネスチャンスの創出
  - 環日本海諸国への市場展開
- ②環日本海との交流が最も進んだ地域を目指す
  - 環日本海諸国での開発輸入の促進
  - 環日本海諸国での現地生産・市場開拓
  - 環日本海諸国との交流促進
- ③環日本海諸国のビジネス情報が一番多く得られる地域を目指す
  - 環日本海諸国との交流に必要なビジネス支援機能の充実
  - 環日本海諸国との情報交流地域
  - 国際会議・イベントの積極的開催
- ④多くの人々が魅力を感じる個性的な都市を形成する
  - 全国的な認知度を上げ住みたくなる地域を形成
  - 新潟、長岡、上越都市圏の魅力強化
  - 官民連携による都市開発のプロジェクトの展開
- ⑤個人の能力が最大限に発揮できる地域を目指す
  - 企業ニーズに即したスキルをもつ人材の育成
  - 女性や高齢者の能力開発と就業支援体制の整備
  - 地域社会レベルでの人材流動化の円滑化
- ⑥民間と行政との新たな連携の仕組みを構築する
  - 官民連携による開発プロジェクトの展開
  - 民間協力による事業展開
  - 産学官の連携強化
- ⑦新潟らしい自然・環境の保全と活用を図る
  - 地域環境に配慮した産業・システムの開発
  - 資源循環の最大限化
  - 資源リサイクルのモデル地域の形成

# 3

## 創造と交流で築こう新ネットワーク

- 新潟県発展には多様なネットワークを強固に作り上げ稼働させることが必要。
- そのネットワークの結節点、触媒の役割を新潟経済同友会が積極的に担う。
- また、新潟県のポテンシャルを最大限に引き出すための4つの戦略とプロジェクトを明示。
- 経済人として主体的に取り組むべきことを示し、その上で行政への連携・協力について提案。



マルチメディア



レーザー応用研究室

### 新潟県の「知」を結集した 産業を創造する

- ①マルチメディア・ネットワーク活用事業
- ②産学官連携による事業創出プログラム
- ③新農業実験村(農業テーマパーク)の整備
- ④静脈産業の育成



新潟空港新国際・国内旅客ターミナルビル

### 新潟産業創造戦略

## 新潟経済同友会

ネットワークの核(4Nコア)

## New Network for New Niigata

### グローバルビジネス 交流戦略

- ①環日本海圏とのネットワーク
- ②周辺県とのネットワーク
- ③産学官のネットワーク
- ④1・2・3次産業のネットワーク

### 国境、県境といった ボーダーを越える

- ①環日本海文化交流事業の推進
- ②環日本海ビジネス交流プラザの整備
- ③周辺県を含む広域交流構想の確立
- ④広域中核都市圏の整備



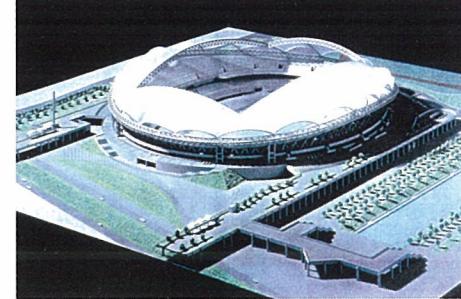
万代島再開発



テクノスーパーイナー

### 新潟県を積極的に 楽しむ

- ①新潟ドームの整備
- ②国際級のリゾートの整備
- ③匠の国づくり
- ④「新潟自慢」の店づくり



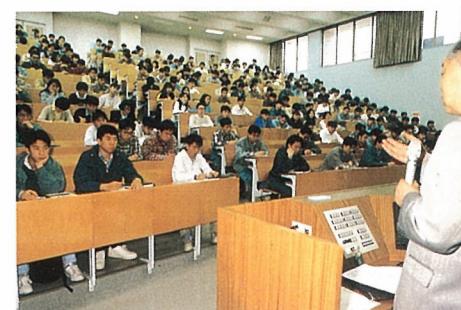
新潟県総合スタジアム

### 新潟・楽しさ大戦略

### 人づくり・新潟戦略

### 新潟を生きる人づくり

- ①社会人育成システムの充実
- ②人材流動化サポート体制の整備
- ③環日本海人材交流システムの構築
- ④女性、高齢者の就業支援システムの構築



人材育成

## ビジョンの実現に向けて

今回の提言は、新潟経済同友会として初めてのものです。

新潟県の将来の方向については、県内の様々な主体による考え方があると思われますが、本ビジョンを一つの参考として、全県的に議論が活発に行われることを期待いたします。

新潟経済同友会は、本ビジョンのプロジェクト実現について、今後検討をさらに深めていきたいと考えておりますが、プロジェクトの実現に当たりましては、県内諸機関との連携が不可欠となってまいります。

したがいまして、各方面におかれましても、本ビジョンのプロジェクト提案の検討をお願いいたします。

なお、新潟経済同友会は、本ビジョンのプロジェクト実現に向けて、多様なネットワークの構築と、その結節点・触媒としての役割を積極的に担っていく所存です。こうした活動を通じて、21世紀がより身近で活力のあるものとなり、環日本海の時代、新潟の時代となることを願っております。

新潟経済同友会は、広く経済・社会・県全体の発展のための建設的提言を続けていきたいと考えています。

今後とも新潟経済同友会の活動に対して、ご支援ご協力をお願いいたします。

## 新潟経済同友会

〈事務局〉 〒950 新潟市東大通2丁目1番18号　だいし海上ビル4階  
TEL.025-241-1151 FAX.025-241-7100

このリーフレットは、平成7年5月に新潟経済同友会の提言「望まれる21世紀の新潟県像」の概要を広くPRするために作成したものです。